



URL http://jcpkoganei.com

市民相談は日本共産党へ

森戸よう子 ☎042-383-0514
東町 5-14-10
水上ひろし ☎042-301-9521
緑町 1-6-7 光ハイツ
たゆ 久貴 ☎042-203-1362
貫井北町 1-25-7-4101

総務企画委員会

市報1月1日号の印刷ミスと再発行についての行政報告

1月23日、総務企画委員会が開催され、市から、市報1月1日号における記事の修正に関する対応について、行政報告が行われました。

市からは「市報1月1日号の1面右上掲載のラインの二次元コードが小平市のラインアカウントになっているという誤りが発生した。市民が知らずに登録してしまう恐れがあることを鑑み、二次

元コードを修正した1面記事のみを再度発行し全戸に配布した」「誤りの原因については、以前使用したものと同じものの掲載を印刷業者がお願いしたが、印刷業者が別のものを掲載してしまい、また中身の確認を行っていないかつ」「市としての校正も、過去と同じ記事は行っていない」「印刷業者が誤りを認めており、費用は印刷業者が全て負担すると申し

出があった」「市としても誤りに気づけなかったことは反省している」と報告しました。

日本共産党の水上市ひろし議員は「記事の転用はどのくらいあるのか」「二次元コードは開かなければ分からない。開いて確認する必要があるのではないか」「費用は印刷業者が全て負担するということがだが、契約上の取り決めなどはあるのか」と質問しました。

市は「転用の件数は把握していないがそんなに多くはない」「仕様書の中に該当する定めがある」と答えました。

地域公共交通計画の策定へ アンケートや地域懇談会を実施 利用者の声が反映されるココバス事業へ更なる改善を

小金井市は、地域公共交通活性化協議会において、地域公共交通計画を

策定するため、市民アンケートを実施するとともに、1月27、31日4カ所で地域懇談会を開催しました。

し、公聴会等を開催するなど住民、利用者、関係者の意見を聞いて決定することになります。そのため、市は3月定例会に運輸協議会設置の条例案を提出する予定です。

戦争のない世界を

反戦アクションに参加した市民60人以上が声を上げる

1月28日、武蔵小金井駅南口で、戦争ではなく平和の準備を求める小金井市民有志が集まり、反戦平和を求める街頭からのアピール行動が行われました。マイクを握り思いを訴えたり、音楽や歌などもあり賑やかに行われました。述べ60人以上が参加しました。

立場の方々が犠牲になっています。ガザ紛争の即時停戦を求める声や、核兵器禁止条約に日本が批准することなど発言がありました。

日本共産党からはたゆ議員が参加し「政府の新年度予算案は、軍事費が7兆9000億円で過去最高に増額されている。安保3文書のもと、敵基地攻撃能力による先制攻撃のための武器をたくさん買うとしている。戦争

ガザやウクライナでは依然として戦争が続いており、女性や子どもなど一般人を含む多くの弱い

世界の子供たちに戦争も核兵器もない世界を手助け



反戦アクション参加者の様子

※訂正

先週のしんぶん小金井1月28日号の給食調理業務の民間委託に関する記事で「昨年4月から第3小」と掲載しましたが、正しくは「一昨年4月から第3小」の間違いでした。訂正しお詫びを申し上げます。

地域公共交通計画は、公共交通のマスタープランであり、ココバスの再編計画やガイドライン、都市計画マスタープランとの連携や調整を図り策定されます。また国の法改正により、バスの運賃については今後、活性化協議会とは別に運賃協議会を設置

昨年4月からココバス再編事業がスタートしていますが、東町地域、貫井南・前原地域の利用者からは、ルート変更に対する不満の声が寄せられています。利用者の声が反映されるよう更なる改善が必要です。



日本共産党は、1月、日本共産党第29回大会を行いました。大会では、志位和夫委員長に代わり田村智子新委員長が誕生しました。党史上初の女性委員長です。田村智子新委員長はこれまでも国会議員として実績も活躍も十分です。

大会では、日本共産党がどのように社会を良い方向に変えていくのかについて、とても希望を届けられる内容になっています。戦争が絶えない世界の中で、東南アジアでの地域の平和の共同体の到達点をつかみ、紹介するなど、こうすれば戦争のない平和の地域はつくることができるといふ具体的なイメージを持つことができています。他にも、「人間の自由」こそが社会主義・共産主義の目的であり特質という未来社会論が、特に若い世代に大きな魅力となっており感じられています。自民党政治を終わらせる国民的大運動に挑戦していきます。(たゆ久貴)